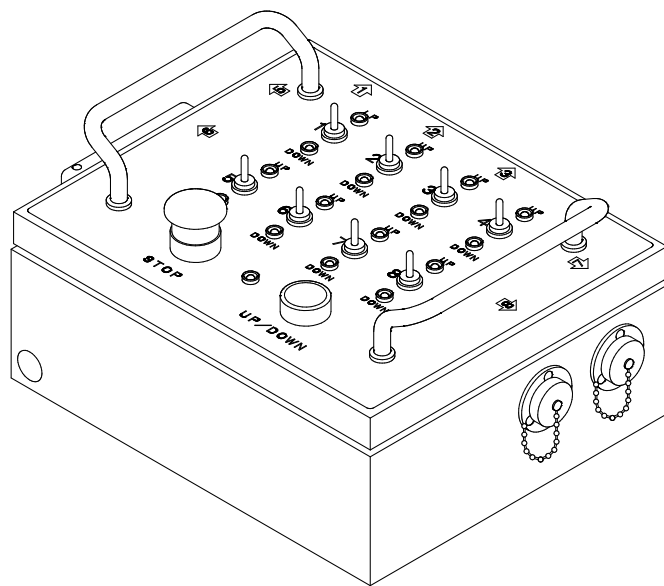


HLA-DC 型用
集中コントローラー
HLA-CC1 型

取扱説明書



ピカ コーポレイション

もくじ

表示マークについて・・・・・・・・・・・・・・・・	1
はじめに・・・・・・・・・・・・・・・・	2
各部名称・ラベル貼付位置・・・・・・・・	3
安全のために、必ず守っていただきたいこと	4
製品仕様・・・・・・・・・・・・・・・・	6
集中コントローラーの使いかた	7
1. 操作ケーブルの接続と作業前準備	
2. 延長ケーブルの接続（操作ケーブルで長さが足りない場合）	
3. 荷物の昇降操作	
保管のしかた・・・・・・・・・・・・・・・・	10

表示マークについて

取扱説明書や製品のラベルに記載されている△マーク付きの説明は、安全上、特に重要な項目ですから、必ずお守りください。

△危険

記載されている内容を守らなければ、死亡や重大な事故が生じる危険が極めて大きいことを示します。

△警告

記載されている内容を守らなければ、死亡や傷害事故が生じる危険のあることを示します。

△注意

記載されている内容を守らなければ、けがや製品が破損する恐れがあることを示します。
※破損したまま使用しますと、転倒や荷物の落下による傷害事故の原因になります。



禁止

このマークは、禁止（してはいけないこと）を示します。



強制

このマークは、強制（必ずすること）を示します。

<絵表示について>

警告表示の要点が一目で理解できるように、取扱説明書の中で絵表示を使用しています。絵表示には下記の意味があります。



感電注意

持ち運びや移動・設置時に、配電線に触れると、感電して危険であることを注意しています。

はじめに

このたびは本製品を、お買い上げいただきましてありがとうございます。

この取扱説明書は、本製品の使いかたと使用上の注意事項について記載しています。

ご使用前には必ず、この取扱説明書をよくお読みいただき、事故が起こらないよう、内容にしたがって正しくお使いください。また、お読みになった後も、この取扱説明書をすぐに取り出せる所へ大切に保存してください。

取扱説明書の内容と合わせて、作業現場内での規則を守り安全に作業してください。



- 本製品は、可搬式荷物用昇降台 HLA-DC 型（別売）を複数台同時操作するための装置です。
可搬式荷物用昇降台（以下、「リフト」という）の使用条件や取り扱いに関しては、リフトの取扱説明書をよく読み、事故が起こらないよう取扱説明書の内容にしたがって正しくお使いください。
- 本製品を使用して、複数台のリフトで1つの荷物を昇降させる場合は、荷物の高さ及びフォークへの設置状態など、荷物の状態を正確に把握出来る指示者と一緒に確認を行いながら、安全に操作してください。
- この取扱説明書に書かれた使いかた以外の使用方法や注意事項を守らずに、事故を起こされても責任を負いかねますのでご了承ください。

運転に必要な資格

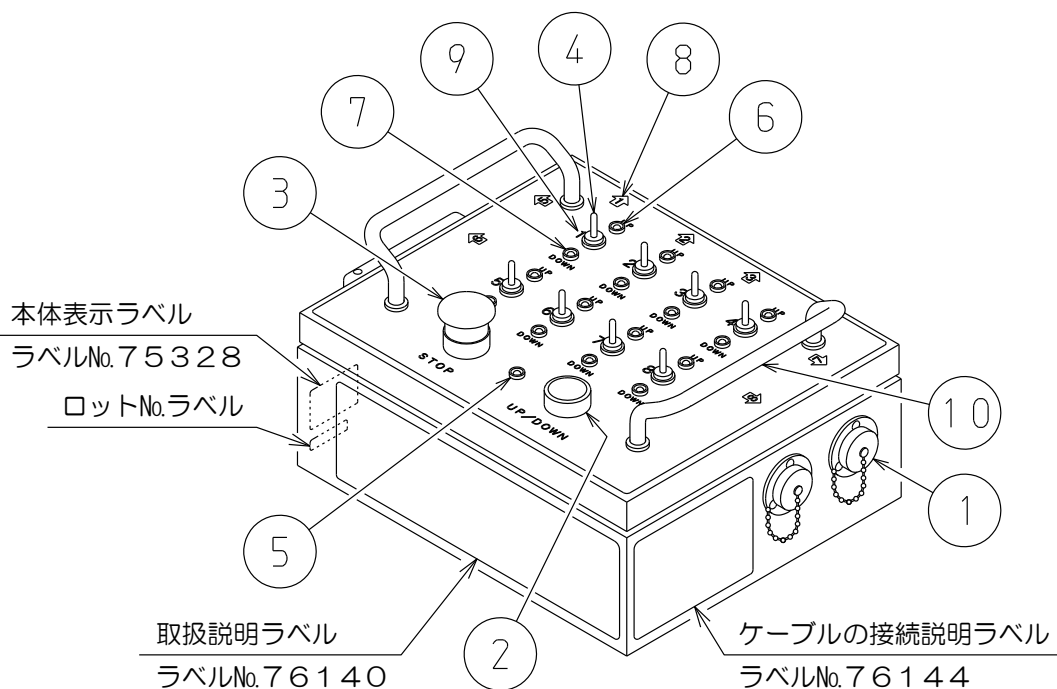
本製品の運転は下記を修了された方に限ります。

- 巻上げ機運転の特別教育

各部名称・ラベル貼付位置

番号	名 称	備考
1	操作ケーブル接続口	8ヶ
2	操作ボタン（青色）	1ヶ
3	非常停止ボタン（赤色）	1ヶ
4	切替スイッチ	8ヶ
5	POWER ランプ（赤色）	1ヶ

番号	名 称	備考
6	上昇ランプ（赤色）	8ヶ
7	下降ランプ（緑色）	8ヶ
8	操作ケーブル接続口番号	1～8
9	切替スイッチ番号	1～8
10	持ち手	2ヶ



<ラベルの手入れ>

ラベルは表示内容が確認できるよう、傷つけないでください。

ラベルが汚れている場合は、水などで汚れを落とした後やわらかい布で拭いてください。

1. ラベルを取寄せるときは、ラベルナンバーをご連絡ください。
2. ラベルナンバーはラベルに記載されています。

安全のために、必ず守っていただきたいこと

ここに記載されている注意事項を守らないと、死亡や重大な事故、製品の破損が生じる恐れがあります。

1. 使用条件について

⚠危険 本製品は、可搬式荷物用昇降台 HLA-DC 型（別売）を複数台同時操作するための装置です。



強制

リフトの使用条件や取り扱いに関してはリフトの取扱説明書をよく読み、事故が起こらないよう取扱説明書の内容にしたがって正しくお使いください。

⚠警告 リフトを同時に操作する用途以外の使いかたをしないでください。



禁止

本製品は、荷物を昇降させるリフトを同時に操作する為のものです。

使いかたを誤ったり、用途以外の使いかたをすると、重大な事故の恐れがあります。

⚠警告 本製品を分解や改造しないでください。



禁止

分解や改造は本来の機能をそこね、事故や故障の原因となります。

弊社にご相談なく分解、改造されたことに起因する事故や故障については責任を負いかねます。

⚠警告 取扱説明書・ラベルの内容が理解できない人には、使わせないでください。



禁止

本製品の取扱説明書やラベルには、安全に使用する上で特に重要なことが書かれています。注意事項をよく読み、理解してお使いください。

⚠注意 貼りつけてあるラベルが無くなったり、読めなくなった製品は使わないでください。



禁止

必ず、弊社から新しいラベルを取り寄せて、正しい位置に貼り、内容を理解してから使ってください。

※ラベルを取り寄せるときは、ラベルナンバー（3ページを参照）をご連絡ください。

⚠警告 複数のリフトを併置し、1つの荷物を昇降させる場合は、本製品を使用してください。



強制

⚠危険 複数のリフトで1つの荷物を昇降させる場合、荷物の高さ及びフォークへの設置状態など、荷物の状態を正確に把握出来る指示者と一緒に確認を行いながら、安全に操作してください。



強制

転倒や荷物の落下など、重大な事故につながる恐れがあります。

⚠危険 操作ケーブル（別売）・延長ケーブル（別売）は丁寧に扱い、ウインチドラムやワイヤーロープに巻き込まれないようにしてください。



強制

重大な事故につながる恐れがあります。

⚠警告 使用時は、周囲及び頭上の安全を確保してください。



強制

重大な事故につながる恐れがあります。

⚠警告 使用時は、作業員以外はリフトに近づかないでください。



強制

重大な事故につながる恐れがあります。

⚠警告 リフトのウインチ定格を超える使用はしないでください。



禁止

モーター焼損や制御器損傷の原因になります。

⚠警告 リフトを充電しているときは、本製品を操作しないでください。



禁止

リフトの充電器破損の原因になります。

安全のために、必ず守っていただきたいこと

2. ご使用になる前に

⚠警告 使う前には、リフトの取扱説明書に書いてある「ご使用前の点検（始業前点検）」を行い、異常の無いことを確認してください。



強制

異常のあるときは、絶対に使わないでください。重大な事故につながる恐れがあります

3. 設置する場所について

⚠危険 リフトを設置するときや移動するときには、配電線・送電線に注意してください。



強制

本製品及びリフトは電気を通しますので、配電線・送電線に触れると感電し、重大な事故につながる恐れがあります。配電線・送電線からの推奨離隔距離は、下表を参照ください。



⚠危険 やわらかい地面、傾斜している場所、安定しない場所や滑りやすい場所にリフトを設置して使用しないでください。



禁止

不安定な場所で使用すると、重大な事故につながる恐れがあります。

⚠警告 悪天候時（雨、雪、強風時等）は、使用しないでください。



禁止

リフトが風にあおられたりして、重大な事故につながる恐れがあります。また、本製品及びリフトは電気部品を使用しているので、雨に濡れたまま使用すると漏電や感電の恐れがあります。

⚠危険



強制

リフトは、必ず水平な地面上に設置して使用してください。

重大な事故につながる恐れがあります。

⚠警告



禁止

足元や周囲・頭上がはっきり見えない暗がりでは使用しないでください。

暗い場所では照明を設けるなど、周囲を十分に明るくし作業に必要な照度を確保してください。また、作業区域内には作業者以外が近づかないようにしてください。

⚠警告



禁止

-10℃以下の低温、40℃以上の高温、90%以上の高湿の場所では使用しないでください。

リフトが正常に作動しない恐れがあり、事故や故障の原因になります

⚠警告



禁止

酸や塩分の多い場所では使用しないでください。

本製品及びリフトの腐食が激しくなり、事故や故障の原因になります

⚠警告



禁止

有機溶剤や爆発性粉じんなどのある場所で使用しないでください。

引火爆発などの原因になります。

配電線・送電線からの推奨離隔距離

電路	送電電圧 (V)	労働基準局長通達 (※) 最小離隔距離 (m)
配電線	100~200	1.0 以上
	6600	1.2 以上
送電線	20000~30000	2.0 以上
	77000	2.4 以上
	154000	4.0 以上
	275000	6.4 以上
	500000	10.8 以上

※労働基準局長通達 昭和 50 年 12 月 17 日 基発第 759 号

製品仕様

品名	HLA-DC 型用 集中コントローラー
型式	HLA-CC1
最大同時操作台数（最大接続台数）	最大 8 台
コントローラーサイズ	330×265×H180
製品質量	7.2 kg
電源	ケーブル接続口番号 1 に接続した 可搬式荷物用昇降台 HLA-DC 型（別売） のバッテリーから電源取り込み
同時操作	上昇操作／下降操作／非常停止操作

※リフトの製品仕様は、リフトの取扱説明書を御確認ください。

※仕様は予告なく変更する場合があります

※接続ケーブルの仕様（別売）

品名	操作ケーブル
型式	HLA-CC2
ケーブル長さ	20m
ケーブル色	黒色
製品質量	1.9 kg

品名	延長ケーブル
型式	HLA-CC3
ケーブル長さ	10m
ケーブル色	灰色
製品質量	1.0 kg

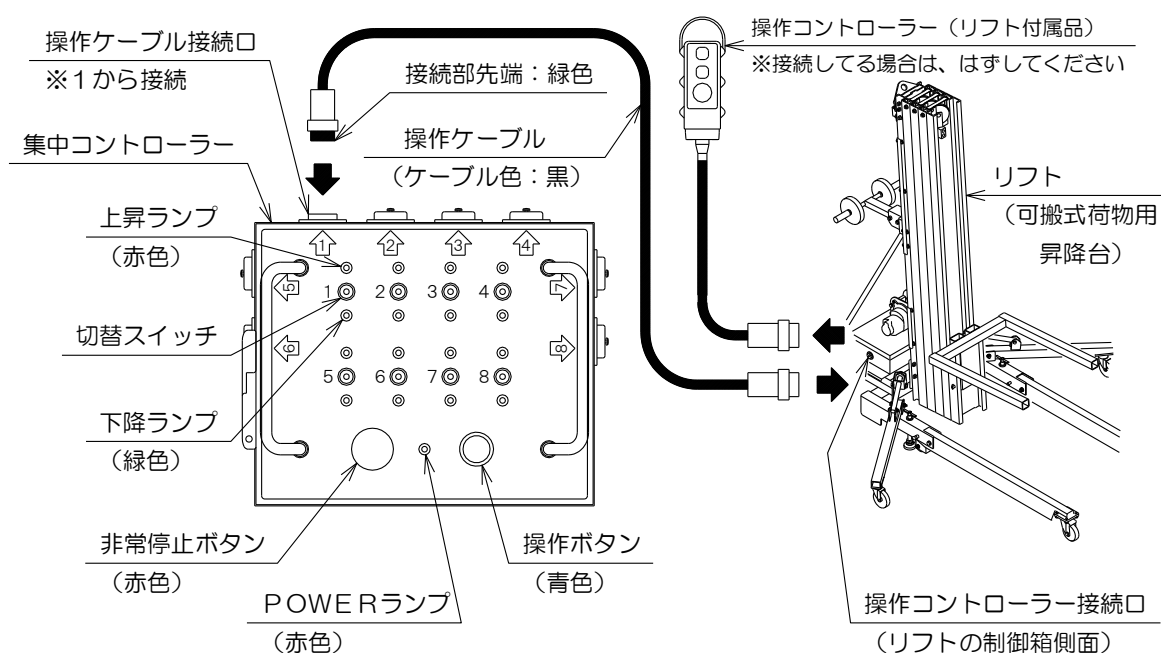
集中コントローラーの使いかた

1. 操作ケーブルの接続と作業前準備

- ① 集中コントローラーの操作ケーブル接続口の1から順に、操作ケーブルを接続（差し込んでしっかりとロック）してください。
※操作ケーブル接続口の1に電源ONのリフトが接続されていない場合、本製品は操作出来ません。
使用するときには必ず、操作ケーブル接続口の1にリフトを接続してください。
- ② リフトの制御箱側面にある操作コントローラー接続口に、操作ケーブルを接続してください。
- ③ 接続したリフトの電源をONにし、集中コントローラーの非常停止ボタンをひねって解除すると、POWERランプ（赤色）が点灯します。
- ④ 接続した番号のランプが切替スイッチUPで赤色、DOWNで緑色に点灯し、切替スイッチ中央で消灯することを確認してください。
- ⑤ 非常停止ボタンを押すと、POWERランプ（赤色）が消えることを確認してください。

⚠警告

- ・ 使う前には、リフトの取扱説明書に書いてある「ご使用前の点検（始業前点検）」を行い、異常の無いことを確認してください。
- ・ ケーブルを無理に引張ったり、無理に折り曲げたりしないでください。
- ・ ケーブル抜き差し動作の際、接続部本体を無理に回転させないでください。

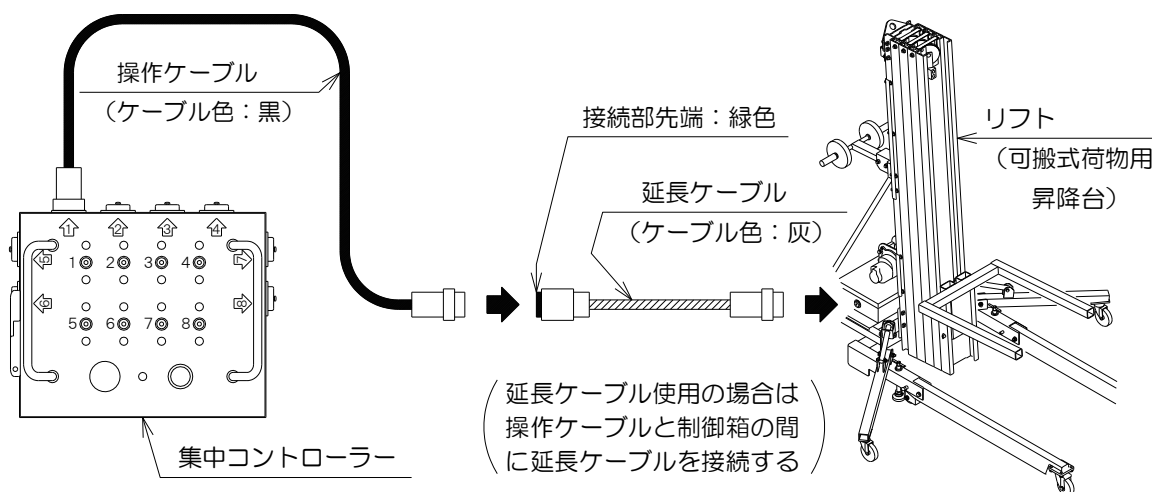


2. 延長ケーブルの接続（操作ケーブルで長さが足りない場合）

- ① 操作ケーブルとリフトの操作コントローラー接続口との間に、延長ケーブルを接続（差し込んでしっかりとロック）してください。
- ② 延長ケーブルは継ぎ足し接続で長くする事が可能です。状況に合わせた長さで御使用ください。

⚠警告

- ケーブル接続は、下図以外出来ないようになっております。違う方法で無理に接続しないでください。
- 水が溜まっている所にケーブル接続部を浸からせないようにしてください。
- ケーブルを無理に引張ったり、無理に折り曲げたりしないでください。
- ケーブル抜き差し動作の際、接続部本体を回転させないでください。



集中コントローラーの使いかた

3. 荷物の昇降操作

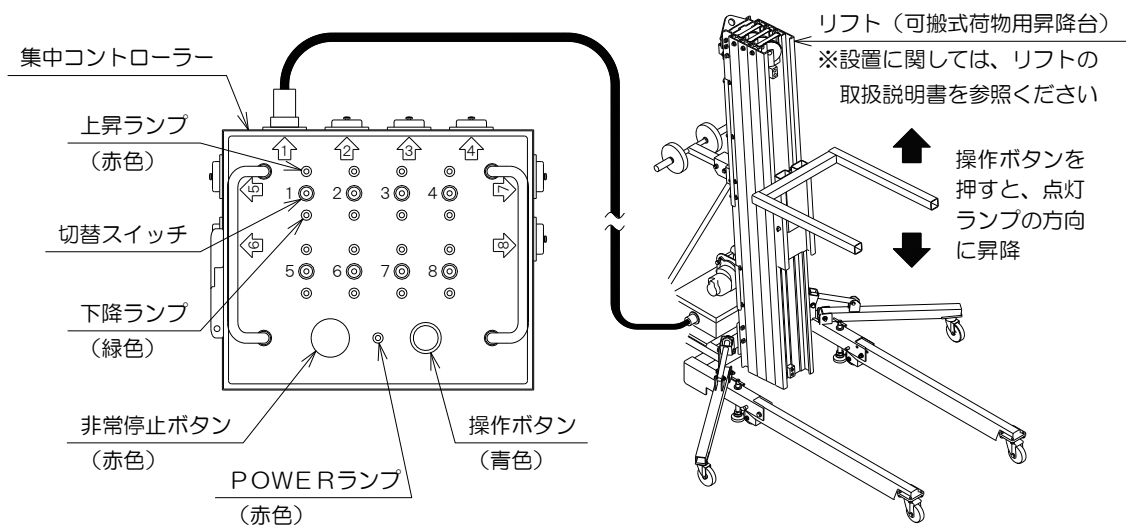
- ① リフトの取扱説明書に書いてある[リフトの設置]と[荷物の設置手順]の通り、リフトの昇降前準備を行ってください。
- ② 接続した番号のランプが切替スイッチUPで赤色、DOWNで緑色に点灯します。
- ③ 集中コントローラーの操作ボタンを押すと、接続した番号のリフトが切替スイッチ点灯の方向へ同時に昇降します。
切替スイッチが中央（ランプ消灯）の場合は、動作停止のまま動きません。
- ④ 非常停止ボタンを押すと、接続した全てのリフトが動作停止し、POWERランプが消灯します。
非常停止ボタンを押した場合、ボタンは押されたままとなって、操作ボタンで動作出来ない状態となります。復旧する場合（昇降操作が出来る状態に戻す）は、赤色ボタンをひねって解除してください。

※各リフトは、最上部または最下部に達したとき動作が停止します。

※リフトのウインチに過剰な負荷が掛かった場合や過剰な電流が流れた場合、リフトの制御箱内に設置されているブレーカー作動により、動作が停止します。この場合、過度の負荷を取り除き、リフトの制御箱横2ヶ所のノブ付ボルトを取り外して制御箱を手前に引き出し、中のブレーカーをONにすると元の状態へ戻ります。（詳細はリフトの取扱説明書を参照ください）

警告

- リフトの使用条件や取り扱いに関しては、リフトの取扱説明書をよく読み、事故が起こらないよう取扱説明書の内容にしたがって正しくお使いください。
- 本製品を使用して複数のリフトで1つの荷物を昇降させる場合、荷物の高さ及びフォークへの設置状態など、荷物の状態を正確に把握出来る指示者と一緒に、確認を行いながら安全に操作してください。



保管のしかた

- 使用後は接続ケーブルを外し、操作ケーブル接続口にキャップをして保管してください。
- 保管時は雨や直射日光の当たらない場所に保管してください。
- 使用したリフトのバッテリーは、作業終了ごとに充電してください。
放電状態での保管はバッテリーの寿命が短くなる原因となります。
※長期間使用しないときでも、定期的に充電（最低 1 ヶ月に 1 回充電）してください。
バッテリーを放電しすぎると性能や寿命が低下したり端子がさびたりする原因になります。

⚠注意

- ・リフトのバッテリー充電中は、本製品を接続して昇降操作しないでください。
充電器破損の原因となります。

MEMO

ピカ コーポレイション

〒577-0013 大阪府東大阪市長田中4-4-10

ナビダイヤル 0570-064065 (土日・祝祭日を除く9:00~17:00まで)

■ホームページアドレス <https://www.pica-corp.jp>

※この取扱説明書の無断転用を禁じます。

P22. 12
761530001557